

第26期 株主通信

2021年3月期 報告書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

Assuring Growth and Success with IT

－ ITで、確かな成長と成功を －



AGS株式会社

証券コード：3648



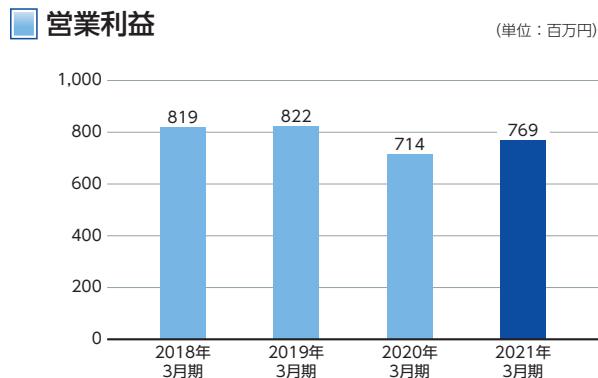
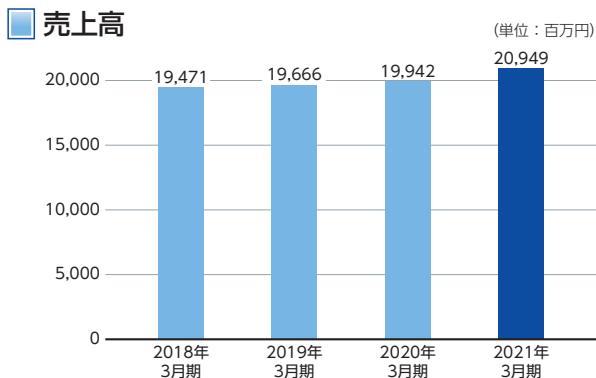
代表取締役社長 原 俊樹

株主の皆様には日ごろよりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々におかれましては心よりお見舞い申し上げます。

ここに、第26期株主通信をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当連結会計年度（2020年4月1日から2021年3月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延による影響により極めて厳しい状況で推移しました。政府による各種政策の効果やワクチン接種の開始などから持ち直しが期待されるものの、新型コロナウイルス感染症が再拡大しており、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続くものと予想されております。

当社グループが属します情報サービス産業におきましては、リモートワーク環境などの感染症対策を目的としたIT投資が増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた企業のIT投資抑制などにより市場拡大ペースの鈍化がみられました。一方、今後の見通しにつきましては、当面は不透明感が残るものの、デジタル庁を中心とした行政のデジタル化推進や、業務プロセスのデジタル化・レガシーシステムの刷新などのデジタルトランスフォーメーション（DX）の取組みの増加など、中長期的には市場規模の拡大が継続するものとみられます。



このような経営環境のもと、当社グループは、経営目標である「持続的に成長可能な経営基盤の構築」の更なる前進を図るべく、長期経営計画「Challenge2021セカンドステージ」の各種施策の実現に向けた取組みに加え、「情報システムは重要な社会インフラ」との認識のもと、新型コロナウイルス感染症に対する適切な感染防止策を行うことで従業員の健康管理と安全確保を徹底し、情報処理サービス業務の確かな事業継続に取り組んでまいりました。また、ニューノーマル社会によりニーズが高まることが想定されるオンライン手続き、ペーパーレス、在宅勤務ツール、オンライン授業などについて、提案・拡販を図ってまいりました。

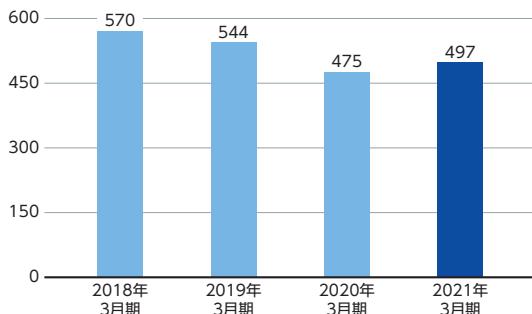
当連結会計年度の業績につきましては、ソフトウェア開発が減少した一方、他のセグメントの増収により、売上高は20,949百万円（前連結会計年度比5.1%増）となりました。

利益面では、ソフトウェア開発において売上高の減少や利益率の低下などにより減少した一方、情報処理サービス及びその他情報サービスにおける売上高の増加や、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえた、研修費・旅費交通費・広告宣伝費など、経費の執行見直しにより、営業利益は769百万円（前連結会計年度比7.7%増）、経常利益は779百万円（同3.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は497百万円（同4.4%増）となりました。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



おかげさまで創立 50 周年

AGSグループは、おかげさまで2021年7月をもちまして、創業50周年を迎えることとなりました。この記念すべき50年という節目の年を迎えることができましたのも、株主の皆様やお客様をはじめ、関係者の皆様のご支援の賜物でございます。皆様方のご厚情に心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様への感謝の意を表するため、2022年3月期の第2四半期末配当において、1株当たり2円00銭の記念配当を実施させていただくことといたしました。

	第26期 2021年3月期	第27期 2022年3月期(予想)
第2四半期末	5.5円	普通配当 5.5円 記念配当 2.0円
期末	5.5円	普通配当 5.5円
年間	11.0円	13.0円

当社は、株主の皆様への利益還元を充実させる姿勢をより明確にするため、配当性向の目安をお示しするなど、配当方針の一部見直しを実施いたしました。今後も安定的かつ継続的な配当に向けて業績の向上に取り組んでまいります。

配当方針

株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと位置づけ、経営基盤の強化、今後の事業の拡充、連結業績等を勘案しながら、配当性向30%を目安に、安定した利益配分を行っていくことを基本方針とする。

AGSグループのSDGsへの取り組みについて **SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

当社グループは、従前より、社会的課題を踏まえた商品・サービスのご提供や、「企業理念」「倫理綱領」に基づく環境保全・社会貢献等のCSR活動、社員が生き生きと働くための働き方改革などに幅広く取り組んでまいりましたが、今般、「持続可能な開発目標（SDGs）」の国際的な枠組みの趣旨に賛同、共鳴し、IT事業を通じて貢献していくことを柱としたグループのSDGsへの取り組みの全体像や、基本方針、具体的な取り組み内容、達成に向けた指標等を明確化することで、これまで以上に、取り組みを強化することといたしました。

当社グループは、持続可能な社会の実現を目指し、「IT事業を通じて社会課題の解決に取り組み、夢のある未来の創造に貢献すること」を、グループのSDGsへの取り組みの基本方針として掲げ、「豊かな社会の実現」「安心・安全な社会の実現」「資源の効率的利用」「地球環境の保全」の4つの主要なマテリアリティ（重要課題）の解決に向け、事業活動を展開してまいります。また併せて、これらの取り組みを支える基盤となる「地域社会への貢献」「組織体制の強化・充実」「人材の育成」を推進してまいります。

また、当社グループは、埼玉県が設けている「埼玉県SDGsパートナー制度」の趣旨に賛同し、具体的な取り組み内容や達成指標等の登録申請を行い、3月31日付で登録されております。

AGSグループは、IT事業を通じて社会課題の解決に取り組み、夢のある未来の創造に貢献します。

豊かな社会の実現 ～DXソリューション～



DXソリューションを通じて、さまざまな課題解決に取り組み、持続可能で豊かな社会の実現に貢献します。

安心・安全な社会の実現 ～セキュリティソリューション～



セキュリティソリューションを通じて、情報資産を保護し、安心・安全なデジタル社会の実現に貢献します。

資源の効率的利用 ～データセンタービジネス～



データセンタービジネスを通じて、電力の効率的な利用を促進し、CO2排出量の削減に貢献します。

地球環境の保全 ～ペーパーレス化推進～



ペーパーレス化の推進を通じて、森林破壊の抑制に取り組み、地球温暖化や大気・水質汚染の防止に貢献します。

地域社会への貢献

組織体制の強化・充実

人材の育成

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
【資産の部】		
流動資産	7,657	9,815
固定資産	8,899	9,310
有形固定資産	5,489	5,838
無形固定資産	1,212	1,028
投資その他の資産	2,198	2,443
1 資産合計	16,557	19,125
【負債の部】		
流動負債	3,018	5,081
固定負債	1,547	1,540
2 負債合計	4,565	6,622
【純資産の部】		
株主資本	11,580	11,865
資本金	1,431	1,431
資本剰余金	506	506
利益剰余金	9,683	9,984
自己株式	△39	△56
その他の包括利益累計額	410	637
3 純資産合計	11,991	12,503
負債純資産合計	16,557	19,125

1 資産合計

商品が977百万円、受取手形及び売掛金が624百万円、現金及び預金が346百万円、投資有価証券が319百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比2,568百万円増加して19,125百万円となりました。

2 負債合計

買掛金が前連結会計年度末比1,396百万円、未払金等のその他流動負債が386百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比2,056百万円増加して6,622百万円となりました。

3 純資産合計

剰余金の配当195百万円による減少の一方、親会社株主に帰属する当期純利益497百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末比511百万円増加して12,503百万円となりました。

連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	19,942	20,949
売上原価	15,606	16,605
売上総利益	4,336	4,344
販売費及び一般管理費	3,621	3,575
営業利益	714	769
営業外収益	77	54
営業外費用	42	45
経常利益	750	779
特別利益	0	—
特別損失	12	10
税金等調整前当期純利益	737	768
法人税、住民税及び事業税	247	332
法人税等調整額	14	△60
当期純利益	475	497
親会社株主に帰属する当期純利益	475	497
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
4 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,655	1,747
5 投資活動によるキャッシュ・フロー	△624	△702
6 財務活動によるキャッシュ・フロー	△704	△699
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	327	346
現金及び現金同等物の期首残高	3,617	3,944
現金及び現金同等物の期末残高	3,944	4,290

4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、1,747百万円となり、前連結会計年度より92百万円増加しました。

5 投資活動によるキャッシュ・フロー

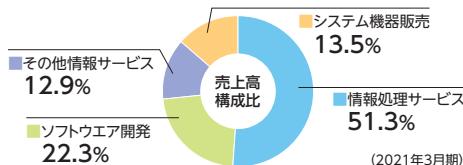
投資活動の結果、使用した資金は、702百万円となり、前連結会計年度より78百万円増加しました。

6 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、699百万円となり、前連結会計年度より4百万円減少しました。

POINT

- 自治体及び一般法人向けテレワークソリューション導入案件や金融機関向け受託計算サービス案件の増加
- GIGAスクール構想の実現に向けたネットワーク環境構築案件や機器販売の増加



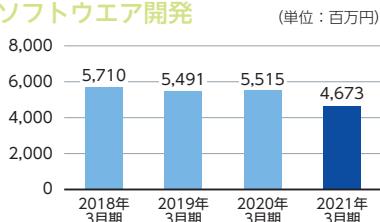
情報処理サービス



情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスとデータ入力・印刷・デリバリー等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

自治体及び一般法人向けテレワークソリューション導入案件や金融機関向け受託計算サービス案件の増加などにより、売上高は10,742百万円（前連結会計年度比2.8%増）、セグメント利益は1,657百万円（同18.1%増）となりました。

ソフトウェア開発



ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

金融機関向けソフトウェア開発では、大型案件の開発に着手した一方、プロジェクト終息による常駐開発の規模縮小や一般法人向けソフトウェア開発案件の減少などにより、売上高は4,673百万円（前連結会計年度比15.3%減）、セグメント利益は売上高の減少及び利益率の低下などにより370百万円（同50.6%減）となりました。

その他情報サービス



その他情報サービスでは、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関わるコンサルティングなどを提供しております。

GIGAスクール構想の実現に向けたネットワーク環境構築や一般法人向けのフィールドサービス案件の増加などにより、売上高は2,695百万円（前連結会計年度比19.6%増）、セグメント利益は418百万円（同43.8%増）となりました。

システム機器販売



システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

GIGAスクール構想の実現に向けた機器販売の増加などにより、売上高は2,839百万円（前連結会計年度比64.3%増）となりましたが、一方、利益率の低下などにより、セグメント利益は13百万円（同13.2%減）となりました。

会社概要 (2021年3月31日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	1971年7月
上場市場	東京証券取引所市場第一部 証券コード：3648
資本金	1,431百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 1,049名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザー株式会社

役員 (2021年6月22日現在)

代表取締役社長 兼 社長執行役員	原 俊 樹
取締役 兼 副社長執行役員	藤 倉 広 幸
取締役 兼 常務執行役員	及 川 和 裕
取締役(社外)	馬 橋 隆 紀
取締役(社外)	川 本 英 利
取締役(社外)	下 中 美 都
取締役(社外)	森 本 千 晶
常勤監査役	石 関 正 次
監査役(社外)	橋 本 光 男
監査役(社外)	杉 中 正 樹
監査役(社外)	青 山 通 郎

株式の状況 (2021年3月31日現在)

① 発行可能株式総数	64,000,000株
② 発行済株式の総数	17,845,932株
③ 株主数	16,303名
④ 大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	2,043,000	11.49
大栄不動産株式会社	1,430,000	8.04
富士倉庫運輸株式会社	1,050,000	5.91
埼玉県民共済生活協同組合	1,000,000	5.62
千葉県民共済生活協同組合	1,000,000	5.62
株式会社りそな銀行	800,000	4.50
株式会社ティー・アイ・シー	600,000	3.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	530,500	2.98
武州瓦斯株式会社	401,000	2.26
第一生命保険株式会社	400,000	2.25
株式会社KSK	400,000	2.25
兼松エレクトロニクス株式会社	400,000	2.25

(注) 持株比率は自己株式(67,690株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
定時株主総会基準日	3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵送物送付先 及 電話照会先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)
公告方法	当社ホームページ (https://www.ags.co.jp/) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
お取扱窓口	お取引の証券会社等
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

株主優待制度の変更に関するお知らせ

詳しくはこちらをご参照ください。



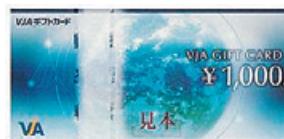
当社は、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、より多くの方々へ長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を実施してまいりました。この度、株主様の当社株式の保有状況を考慮し、当社株式への投資魅力を高めるため、現行の株主優待制度を変更させていただくことといたしました。

現行の株主優待制度は、2021年3月31日現在の株主名簿に記載された株主様への贈呈をもって終了し、2021年9月30日時点で新たな基準を満たす株主様から、変更後の新制度を適用させていただきます。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解をいただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

優待基準日（3月末日及び9月末日）に当社の株主名簿に記載されており、2単元（200株）以上を1年以上継続保有されている株主様を対象として株主優待を贈呈いたします。また、5単元（500株）以上を保有されている株主様については、保有株式数と継続保有期間により株主優待の内容をランクアップいたします。

保有株式数	継続保有期間	優待内容
2単元株(200株)未満	—	対象外
2単元株(200株)以上	1年以上	VJAギフトカード 1,000円分
		QUOカード 1,000円分
5単元株(500株)以上	1年以上	VJAギフトカード 2,000円分
		QUOカード 2,000円分
	3年以上	VJAギフトカード 3,000円分
		QUOカード 3,000円分
10単元株(1,000株)以上	1年以上	VJAギフトカード 3,000円分
		QUOカード 3,000円分
	3年以上	VJAギフトカード 5,000円分
		QUOカード 5,000円分



優待基準日:3月末日 贈呈時期:6月頃



優待基準日:9月末日 贈呈時期:12月頃

※保有1年以上とは、毎年3月、6月、9月及び12月の各末日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して5回以上記載されていることといたします。

※保有3年以上とは、毎年3月、6月、9月及び12月の各末日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して13回以上記載されていることといたします。

経過措置として、**2021年9月末の基準日まで**に新たに2単元（200株）以上を保有いただいた株主様のうち、1単元（100株）以上を1年以上にわたり継続保有いただいていた株主様については、2021年9月末基準及び2022年3月末の基準日において、新制度での優待基準を適用し、株主優待を贈呈いたします。

（経過措置の具体例）

2020年 9月末日	2020年 12月末日	2021年 3月末日	2021年 6月末日	2021年 9月末日	2021年 12月末日	2022年 3月末日	優待内容	優待基準日
100株 以上	100株 以上	100株 以上	100株 以上	200株 以上	200株 以上	200株 以上	QUOカード 1,000円分 VJAギフトカード 1,000円分	2021年9月末日 2022年3月末日
—	—	100株 以上	100株 以上	200株 以上	200株 以上	200株 以上	対象外 VJAギフトカード 1,000円分	2021年9月末日 2022年3月末日

※2021年9月末の基準日まで新たに5単元（500株）以上を保有いただいた株主様のうち、1単元（100株）以上を1年以上にわたり継続保有いただいていた株主様についても株主優待贈呈は1,000円分になります。

AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
TEL : 048-825-6000 FAX : 048-822-7337
<https://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。